



一番楽しかった活動は箸作りです。理由は初めて「かな」を使ってお箸を作ったからです。楽しかったです。

私は「お箸作りが難しいなあ」と思いました。おはしを削る時、どこまで削らないといけないのかわからなかったからです。

「葛川には、ほんまに鹿がいるんだなあ」と思いました。理由は、湿ってた土の上に鹿の足跡が残っていたからです。また、もり森クイズラリーの問題で、杉の木が1本約5000円ということが分かり、その安さに驚きました。

葛川では木の匂いがして「とってもいいなあ」と思いました。木の匂いがしていると、私はとってもいい気持ちになってきました。

## 児童の感想 (抜粋)

一番印象に残ったことはお箸作りです。理由は、葛川の先生方が、とても優しく教えてくれたからです。例えば、道具の向きを間違えたことや「かな」の削り方を間違えたことを、とても優しく教えてくれたからです。

一番印象に残ったことは、お箸作りです。私は左利きで「お箸を作るのに、左利きは難しいのかな」と思っていました。けれどとても分かりやすく簡単で、楽しくできました。

私は、箸作りが一番心の中に残っています。理由は「かな」で木を削ったり、ペンで文字を書いたりして、思い出に残りそうなことができたからです。他には、もり森クイズラリーで「この木は、なんという名前でしょう」という問題が、特に難しかったです。答えが思っていたものと違っていたので、驚きました。

モチモチの木から実ができることは知っていたけれど、トチモチの原料だとは知りませんでした。トチの木の実は、栗みたいでした。

もり森クイズラリーをしていて、解けない問題があったときに、友だちが「これじゃない？」と教えてくれたのがうれしかったです。

